

<東海学園大学公開講座>

# オペラの魅力 (2017秋)

アメリカではオペラの音楽監督やオペラ歌手として、チェコでは200年以上続くオペラ劇場で演出家として活動してきた経験をもとに、舞台裏から見た生々しいオペラをお話します。オペラを全く知らない初心者でもたっぷり楽しめるようにお話ししますから気楽にご参加下さい。講座では毎回1つのオペラを取り上げて完結しますので、参加されない日があっても次回に困ることはありません。どこかに書いてあるような話ではなく、知っているオペラを何倍もたのしめる裏話が出てきます。(大須賀 関雄)

講師： おおすか ときお 大須賀 関雄 (オペラ演出家)  
日程： 全5回 (土曜日 13時～15時)

①	9月16日	「悪魔とどうつき合うか? : グノーのファウスト」 ラジオなどでよく耳にする素晴らしい音楽に溢れています。ファウストは浦島太郎のように悪魔に助けられて若さをとりもどすが、
②	9月30日	「じつは凄いオペラ : ムソルグスキーのボリス・ゴドゥノフ」 検閲で無理矢理作り改変させられたが、オリジナルのオペラが上演されるようになり、その素晴らしさに驚かされます。
③	10月7日	「若きウエルテルの悩み : マスネのヴェルテル」 世慣れぬ若い二人のあいだの純朴な葛藤という素材の素直さが聴衆を引きずり込みます。若き日の思い出にもう一度浸ってみましょう。
④	10月28日	「心に焼き付くメロディ : ヴェルディのナブッコ」 ヴェルディの最初の大ヒットで、有名な合唱曲「行け、我が想い」はイタリアの国歌にしようと考えられた程の名曲です。
⑤	11月18日	「朴訥な愛の勝利 : ドニゼッティの愛の妙薬」 間抜けで単純なネモリーノと、彼を鼻先であしらう多情なアディーナが偶然のいたずらで結ばれます。素晴らしいアリアが心に響きます。

場所： 東海学園大学 栄サテライトキャンパス 901教室  
(名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル9階)

定員： 30名 ※定員になり次第、受付終了

受講料： 5,000円 ※初回受付時に現金でお支払いください

申込方法： 氏名(ふりがな)・住所・連絡先電話番号を明記し、メールまたはFAXでお申し込みください  
メール：ext@tokaigakuen-u.ac.jp FAX：052-801-1292

問い合わせ：東海学園大学地域連携推進室 052-801-1273

-----キリトリ-----

<東海学園大学公開講座>「オペラの魅力(2017秋)」

氏名	ふりがな	電話番号	
住所	〒		